

農業用ドローンの寒冷地保管について

農業用ドローンをご活用されている皆様へ

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

農業用ドローンの保管についてご連絡いたします。農業用ドローンにはポンプ等が装備されており、ポンプ内等に水が残っている状態で、氷点下の元保管をされると、中の水が凍り、膨張してポンプを破損してしまう可能性がございます。

実際に昨年も数台破損しており、春の利用時にポンプ等から水漏れが起こり、修理の必要が出る事態となってしまった例があります。したがって、寒冷地や氷点下になる場所での保管について以下の対処をお願いいたします。

タンクに不凍液を入れ、10秒ほど散布を行う

※タンクに不凍液を入れたただけだと、ポンプやノズル内に水が残っており、凍結によるポンプ等の破損につながりますので、必ず散布開始ボタンを押し、散布を行い、水が通る場所への不凍液の充填を行ってください。T10,T30の機種はエア抜きとしてすぐに散布が止まることもあるので、再度散布ボタンを押しポンプ、ノズル内に不凍液が充填するまで散布を行ってください。

ニンジャワークスでは不凍液の販売、代行作業サービスも行っております。

ご入用の方は公式ラインにてお申し付けください。

尚、作業の有無にかかわらず、ポンプ等の破損の責任は負いかねます。

・凍結防止剤 5リットル ¥3,630-(税込み) 送料別

使用方法：希釈倍率2倍で水で薄め、2リットルタンクに入れ、散布ボタンを押し、ポンプやノズルに充填させます。1本で5台分可能。

・農業用ドローン 不凍液充填作業(1台) 不凍液込み ¥2,200-(税込み)

ドローンの持ち込みはご自身にてお願いいたします。

ニンジャワークステクノロジーズ株式会社

